令和4年　3月吉日

基礎研修Ⅰを修了された皆さまへ

一般社団法人　和歌山県社会福祉士会

会長　玉置　薫

**2022年度　基礎研修Ⅱのご案内**

[基礎研修Ⅰ]を修了された皆さまへ、[基礎研修Ⅱ]の開催をご案内いたします。

基礎研修はⅠ～Ⅲの課程からなり、社会福祉士として必要な基礎知識を３年間かけて学んでいきます。社団法人日本社会福祉士会生涯研修制度の基礎課程に位置づけられており、その後の専門研修の受講や認定社会福祉士資格を取得するためには欠かせない研修となっています。（期間延長は現在、最長7年間まで認められています。）[基礎研修Ⅱ]では、[基礎研修Ⅰ]で学んだことをもとに、社会福祉士として共通に必要な価値・知識・技術について基礎的な実践力を学習していただくことを目的としています。

2022年度の基礎研修は講義部分を日本社会福祉士会のe-ラーニング講座活用、グループ討議や演習等は会場での集合研修、それに伴う自宅学習（レポート課題）のプログラム構成で実施いたします。

　さらなるステップアップを目指すための研修です。ぜひご参加ください。

記

１．開催期間　　　2022年5月7日～2023年3月31日

２．対象者　　　　基礎研修Ⅰ修了者のみ

３．受講料　　　　会員２５，０００円　　非会員３５，０００円　（資料代含む）

　　　　　※受講料は振込となります。振込金額、振込先、期日等は「受講決定通知書」に記載します。

※なお、受講料入金後に講座途中で受講を中止しても、返金はありません。

4. テキスト　　基礎研修テキスト　上・下（編集　公益社団法人　日本社会福祉士）

テキストは基礎研修Ⅰと共通

５．集合研修会場　和歌山ビッグ愛、和歌山県民文化会館等を予定

６．主催　　　　　一般社団法人　和歌山県社会福祉士会

７．研修内容とスケジュール（別紙1）

８．申し込みについて

別紙「受講申込書」に必要事項を記入し、FAXまたはe-mail・郵送で事務局までお申し込みください。

**申し込み締め切り　　令和4年4月7日（木） 必着 （E-Mail・FAX可）**

**※最少催行人数に満たない場合は、開催を中止することがあります。**

９．修了の認定について

　　本研修は、全プログラムの受講が修了認定の条件となります。

　　15分以上の遅刻・早退がある場合は修了となりませんので十分ご注意ください。

遅刻、早退、欠席した科目は、次年度開催時に受講することで修了とします。

**また、新型コロナウィルス感染症対策のため、欠席科目の近畿の他県士会での代替受講はできませんのでご了承ください。**

10.e-ラーニング

・日本社会福祉士会が実施しているｅラーニングの視聴が集合研修の受講要件となります。

集合研修までに対象となるコンテンツを視聴して、受講証明書を印刷しておいてください。

受講証明書は集合研修当日に提出してください。

　・e-ラーニングの基礎研修講座の視聴にあたり、和歌山県社会福祉士会会員の方は追加費用がかかりま

せん。非会員の方は事前に日本社会福祉士会に対して ｅラーニング利用の手続きが必要になるほか、

追加費用がかかりますので ご注意ください。

　・e-ラーニング講座の受講にはインターネット回線が必要です。スマートフォンでも受講は可能ですが、

　　契約内容によっては通信上限を超える場合があります。

　　快適にご利用いただくためには、Wi-Fi 等、高速なインターネット接続をおすすします。

■新型コロナウイルス感染症感染防止 ご協力のお願い■

・研修当日は受講前までに必ず検温を行い、当日発熱があるなど体調が悪い場合は受講を控えてくださ

い。

・必ずマスクを着用し、手洗い、手指の消毒をこまめに行ってください。

・研修会場に手指消毒用アルコール等の消毒設備を配置しますのでご使用ください。

・休憩時にドアを開放する等、換気を徹底しますのでご協力をお願いします。

・グループワークを行う際は、グループごとに飛沫感染防止のためのアクリル板を設置する予定です。

**・新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては研修を延期・中止する場合がありますので予めご了**

**承ください。**

【**問い合わせ・申し込み先】**

**一般社団法人　和歌山県社会福祉士会事務局**

〒640-8319　和歌山市手平２丁目1-2　和歌山ビッグ愛６階

TEL/FAX　**０７３－４９９－４５２９**

e-mail　　**ｉｎｆｏ＠ｗａｃｓｗ．ｃｏｍ**

**別紙1**

**令和4年度　基礎研修Ⅱ概要**

到達目標

1. ソーシャルワーク理論や実践モデルを理解する。
2. 社会福祉士に共通する専門性について理解を深め、実践との関係を知る。
3. 相談援助の展開過程をふまえた実践と評価ができる。
4. 実践力を高めるための基礎的な援助技術を身につける。
5. スーパービジョンについて理解する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目 | 研修テーマ | 時間等 | 集合研修日程 |
| ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ | ①相談援助の視座と展開過程 | e-ラーニング90分　グループ討議90分 | 5月7日(土) |
| ②実践のためのアプローチ | e-ラーニング90分　グループ討議90分 |
| ③自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク | e-ラーニング90分　グループ討議90分 |
| ④実践事例演習 | 事前課題  演習360分 | 6月4日（土） |
| 地域開発・政策系科目Ⅰ | ⑤社会資源の理解と社会資源開発 | 事前課題  e-ラーニング90分　グループ討議90分 | 6月18日（土） |
| ⑥連携システムのあり方とネットワークの構築 | e-ラーニング90分　グループ討議90分 |
| ⑦地域における福祉政策と福祉計画 | 事前課題  e-ラーニング90分　グループ討議90分 | 7月9日（土） |
| ⑧社会福祉調査の方法と実際 | e-ラーニング90分　グループ討議90分  修了レポート |
| 人材育成系科目Ⅰ | ⑨スーパービジョンとは | e-ラーニング90分 | 10月22日（土） |
| ⑩スーパービジョンのモデルセッションを見る | e-ラーニング120分 |
| ⑪スーパーバイジー体験 | 演習　120分 |
| 権利擁護・法学系科目Ⅰ | ⑫社会福祉における法Ⅰ | e-ラーニング90分　グループ討議90分 | 11月6日（日） |
| ⑬社会福祉における法Ⅱ | e-ラーニング90分　グループ討議90分 |
| ⑭ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ | e-ラーニング90分　グループ討議90分 |
| ⑮ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ | e-ラーニング90分　グループ討議90分 |
| 実践評価・実践研究系科目Ⅰ | ⑯実践研究の意義と方法 | e-ラーニング90分　グループ討議40分 | 12月3日（土） |
| ⑰実践研究のための記録 | e-ラーニング90分　グループ討議40分 |
| ⑱実践評価の方法 | e-ラーニング80分　グループ討議40分 |
| ⑲実践研究発表の方法 | 事前課題・修了レポート  e-ラーニング90分、演習240分 | 1月22日（日） |

☆ 集合研修の会場は和歌山県民文化会館又は和歌山ビッグ愛等を予定。

★ 日程は変更する可能性があります。

　☆ e-ラーニングは集合研修までに必ず視聴し、集合研修当日に**受講証明書**を提出してください。

**問い合わせ・申し込み先**

**一般社団法人　和歌山県社会福祉士会事務局**

〒640-8319　和歌山市手平２丁目1-2　和歌山ビッグ愛６階

TEL/FAX　**０７３－４９９－４５２９**

e-mail　　**ｉｎｆｏ＠ｗａｃｓｗ．ｃｏｍ**

|  |
| --- |
| **送付先　ＦＡＸ　０７３-４９９－４５２９** |

**申込締切：4月7日（木）**

**基礎研修Ⅱ　　受講申込書**

|  |  |
| --- | --- |
| （ふりがな）  氏　名 | （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 会員番号 |  |
| 自　宅 | （〒　　　　-　　　　　）  TEL  FAX  e-mail　　　　　　　　　＠ |
| 勤務先名 |  |
| 勤務先住所 | （〒　　　　-　　　　　）  TEL  FAX  e-mail　　　　　　　　　＠ |
| **緊急連絡メーリングリスト登録用**  **e-mailアドレス　※** | ＠ |
| 備考  （連絡事項等） |  |

**※　警報等発令時の緊急連絡用としてメーリングリストの作成にご協力をお願いします。登録メンバーは受講者と講師を予定しています。必ず連絡の取れるメールアドレスをご記入いただきますようお願いします。**

**ご不明な点がございましたら事務局までお問い合わせください。**